

基本技術の励行で、良食味の「たんなん米」づくりを!

○除草

水田除草剤は、使用時期と水管理がポイントです。

- 使用時期は薬剤によって異なりますので、使用前に確認しましょう。
- 水田除草剤は、水がないと効果がありません。水口・水尻をしっかり止めて、散布後7日程度は湛水状態を保ち、落水やかけ流しはしないようにしましょう。
- 使用時期を確認して早めに散布しましょう。(散布遅れは、雑草が大きくなり効きません)
- 中・後期剤は、対象草種や葉齢にあった除草剤を選択し、使用時期・方法を守って散布しましょう。
 - ※軟弱苗・徒長苗・圃場の高低・早期落水・撒きムラ等により薬害が生じる場合がありますので、苗・圃場・散布等には十分に注意してください。
 - ※圃場のヒエはカメムシの飛来場所になるので、除草を確実に実施し、斑点米をなくしましょう。

田植え同時散布の注意点

- ひたひた水状態で田植えを行ってください。(薬害回避)
 - ※極端な落水状態では土の戻りが悪く、極端な深水状態では浮き苗が起りやすくなり、根の露出により薬害を受けやすくなります。
- 田植え機のスピードを上げすぎず、適切なスピードで田植えを行ってください。
 - ※田植え機のスピードが速すぎると、浅植え、浮き苗が起りやすく、薬害のリスクが高まります。
- 田植え同時処理後は必ず入水してください。
 - ※水のない状態では除草剤が拡散せず、薬害や効果不足が起りやすくなります。田植え作業が終了したら速やかに入水してください。また、湛水状態(水深3~5cm)になったら水口を止め、水尻からの漏水がないか確認してください。



~アカウキクサ対策~

近年、アカウキクサが発生している圃場が多く見られます。稲刈りに後に耕起せず圃場が乾かないことから枯死せず、さらに暖冬の影響が発生の原因として考えられます。

【影響】・水面を覆いつくし、水温や地温が上がらず苗の活着が遅れる。

・風の影響で、移植した苗が抜ける。

【特徴】・秋の終わり頃から赤く色づく。・乾燥や高温に弱い。

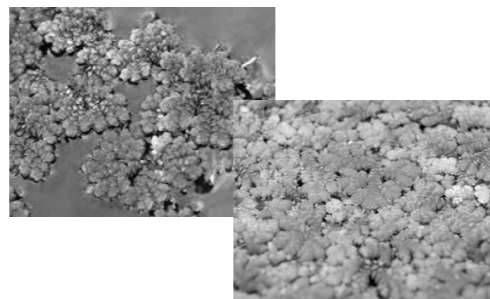
・生育適温は20℃~30℃。・酸性土壌を好む。

・孢子や原型で越冬する。

【対策】・除草剤「モグトン粒剤」を3kg/10a散布する。

(圃場の部分的に発生している場合、部分処理も可能)

※直播の場合、2kg/10aを散布する。



安全で新鮮な地場野菜の直売所がオープンします

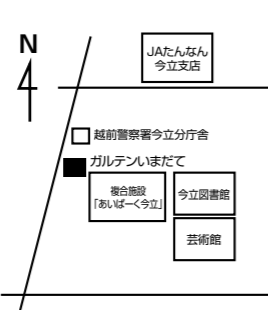
ガルテンいまだて

5月2日(木)

オープン

毎週
日・火・木曜日
午前9時~
11時まで

越前市今立総合支所
「あいばーく今立」西側駐車場



ふきのとう市

JAたんなん女性部

5月11日(土)

オープン

毎週土曜日
午後1時30分~

ポン菓子・花の苗
プレゼント!

JAたんなん
鯖江北支店前駐車場

おいしい 草もち販売

○基肥

肥料は、地力に応じて施用しましょう。

- コシヒカリ用のエコファーマー肥料は、化学的に合成された窒素を低減することで、環境に配慮した肥料です。
- 有機態窒素を基肥に配合しているため、過剰分げつを少なくして、稲姿をシャープにします。他品種の化成肥料と違い、初期生育の進みが遅くても、追肥を施用しないでください。
- 過剰分げつが少ない分、穂に肥料が行き渡りやすくなります。
- 基肥が多いと過剰分げつとなり、粒数が多くなりやすく、粒が小さくなり、品質・食味の低下につながります。
- ※基肥一括肥料の場合、肥料を減らして施用すると、穂肥分も同時に少なくなり、栄養不足になります。この場合、穂肥2回目の時期に追肥が必要になります。(穂肥不足は、乳白米・胴割粒の原因)
- ※基肥一括肥料は、穂肥の有効成分が溶けやすいように、幼穂形成期以降は、足跡に水が溜まっている状態を保ってください。土が乾いていると、肥効が弱くなります。

【施肥量基準(移植、直播)】

(10a当たり)

施肥方法	品種	基肥	
全層・側条施肥	ハナエチゼン	新エコ元肥	40~45kg
	あきさかり	新エコ元肥	40~45kg
	コシヒカリ	新エコ元肥	25~30kg
一括施肥(移植)	ハナエチゼン	早生用一発522	32~36kg
	あきさかり	中晩生一発522	35~40kg
	コシヒカリ	エココシ ※	25~30kg
一括施肥(直播)	ハナエチゼン	早生用一発522	32~36kg
	あきさかり	直播中晩生一発522	35~40kg
	コシヒカリ	エココシ直播 ※	30~35kg



※エコファーマー用肥料は、化学肥料と比べて比重が小さく、肥料が軽くなっています。

※実際の施肥においては、圃場・機械の状況により施肥量が変動する場合がありますので、実際に10a程度施肥をしてみて、開度の再調整をお願いします。

○田植え

莖数過剰による品質低下を防ぎましょう。

- 田植えは、50~60株/坪、3~4本/株にしましょう。
- 麦跡周辺のハナエチゼンには、下記の箱粒剤で必ずカメムシ対策を行いましょう。

農薬名	適用病害虫名	使用時期・方法
デジタルメガフレア箱粒剤	いもち病・カメムシ・初期害虫	移植当日・苗箱散布

○あきさかりは、紋枯病に弱く減収につながるため、下記の箱粒剤で必ず対策を行いましょう。

農薬名	適用病害虫名	使用時期・方法
ブイゲットプリンスリンバーL粒剤	いもち病・紋枯病・初期害虫	緑化期~移植当日・苗箱散布
ルーチンエキスパート箱粒剤	いもち病・紋枯病・初期害虫	播種時~移植当日・苗箱散布

※近年、全品種に紋枯病の発生を確認していますので、紋枯病対策を行いましょう。

○コシヒカリは、葉いもち病に弱いので、下記の箱粒剤で必ず対策を行いましょう。

農薬名	適用病害虫名	使用時期・方法
Dr.オリゼフェルテラ粒剤	いもち病・初期害虫	緑化期~移植当日・苗箱散布
箱いり娘粒剤	いもち病・紋枯病・初期害虫	移植当日・苗箱散布

○田植えは、極力風のない暖かい日を選び、田植え後速やかに入水しましょう。また、軟弱徒長苗は使用せず、健全な苗を植え、下位分げつを確保し、一穂粒数の増加を図りましょう。

○除草剤散布後の補植は、除草の効果がなくすので必要最小限にとどめ、不要になった補植苗は、いもち病の発生源になるので、早急に処分しましょう。

○田植え後の気温が低い場合は、深水にして苗傷みを防ぎましょう。